

一般質問

立 鈴
議 員

○市内小中学校の諸経費の増額について

質 この地球上の人間が構成する世の中で、最も基本的重要なものは、教育である。素晴らしい人間社会を構築できるか否かは、学校教育、家庭教育、社会教育であり、その中でも特に学校教育の比重は非常に重い。学校教育の諸経費が不十分であれば円滑な教育環境とは言えない。松浦市の教育水準にも顕著に現われる。市内小中学校の諸経費の増額について、理事者の考えを伺いたい。

教育総務課長 県内全市町を調べたところ、学校への配当物件費を児童生徒数で割った1人当たりの額を比較すると21市町中16位でした。

また、市内各学校の調査を実施したところ、全小中学校から予算不足との回答がありました。ただ、不足する中身は各学校さまさまで、今後詳細な聞き取りを行い、必要額を把握したいと思っております。

市長 調査結果を踏まえ、総合教育会議を開催しました。配当予算が学力を初め、学校生活に直結するという認識を持ち、その必要性を受け止めたところです。予算措置については平成30年度から考えていきたいと思っております。

○上志佐小学校児童数減少対策について

質 児童数の減少によって行く行くは統廃合の憂き日になっていくだろうと時の流れを感じながら一日一日を過ごしていく事は、私としてはどうしても納得できない。児童数減少は時代の流れだから仕方ないで済ます事は安易な妥協にほかならない。私は児童数減少の流れ、統廃合の流れに逆流してでも何とかこれを防ぐ為、もうこれ以上知恵もなく打つ手は全て打ち、万策尽き果てるまで汗を流すべきで、その事をせずしての統廃合は絶対防ぐべきである。理事者の対応を伺いたい。

市長 上志佐小学校をどう存続していくかという点については、しっかりとした調査から入って、上志佐小学校区にいか定住していただくかというところに導き出していく必要があると思っています。

その手始めとしてアンケート調査をし、それをもとに、どう施策を展開したら校区内に定住していただくかというところを導き出すことから始めることが大事だと思っています。

おっしゃるとおり非常に厳しい環境にあることは否めませんが、上志佐地域にご縁がある方々をしつかり把握して、その方々がどのようなお考えか、それに応えていくことが堅実的な取り組みではないかと思っています。よりよい施策が進むよう努力してまいりたいと思います。

一般質問

川 下
議 員

○松浦市全域における光ファイバーの設置(情報インフラ整備)について

質 この質問については2年前の9月議会の一般質問で取上げてから今回で七回目となる。今年3月の議会において、実施計画を策定する旨の市長答弁があり、これが本市における光ファイバーの設置の意思表示と認識している。その上で、市内全域をカバーするという認識でよいのか。また、市内全域とはどのような意味か。**総務課長** 今度の計画では市内全域、全エリアを対象として考えています。が、幹線とか枝線、その辺をどのようにに網羅するかということの詳細については、今後詰めていきたいと考えています。

質 同じく納税しながら地域によって情報格差があつてはならない。その改善が今回の事業の目的の一つであるが、採算性の観点から人が少ない集落等が計画から外されることはないか。

総務課長 今回の計画においては松浦市全域を対象として計画をするようにしていますので、一部の地域、一部のエリアを除外するという事は考えておりません。

質 離島3島の内、高速通信網未整備の黒島、飛島への接続方法はどのようなにするのか。

総務課長 青島については、平成28年度事業を実施しており、無線方式での整備を完了し、今年の4月から運用を開始しています。このことから、黒島、飛島につきましても青島と同じ整備方法が適当ではないかと考えています。

質 事業をいつスタートするのか。**総務課長** 計画を策定し、どの方法になるかということがまず決まらなければなりません。公設か民設か、事業費やその方法もまだ確定していませんので、今のところはお答えできません。

質 策定される実施計画には、具体的な実施初年度や年数等が表記されているのか。光ファイバーの設置がすめば、松浦市に進出したい企業はある。スタート時期を明確に表記すべきである。

総務課長 先ほど市長が複数年の計画でいきたいと申しました。計画書そのものに年度を記すのか、初年度を書かず何年計画として地域分けをするのかというのも、これからの情報化委員会の中で決定していきたいと思えます。

その他、市内の産科設置についてなど4項目について質問しました。